

白百合女子大学初等教育学科紀要『保育・教育の実践と研究』投稿規程

(投稿資格)

第1条 『保育・教育の実践と研究』(以下本誌と称する)の投稿者は原則として、第一著者が白百合女子大学人間総合学部初等教育学科(以下本学科とする)専任教員及び非常勤講師であることを要する。

(原稿の分量・様式)

第2条 投稿論文は、本誌刷り上り10ページ以内とする(論文題目・日本語要約・本文・文献・資料・脚注・表・図・英語要約・付記などすべてを含む)。なお、これを超える場合は、提出前に本誌編集委員会に申し出る。

2 用紙の置き方と書き方

- (1) 用紙の大きさはA4版縦置きにして、横書きする。
- (2) 1ページは1600字(40字×40行)、本文のフォントは10.5を使用する。
- (3) 和文フォントはMS明朝、英文フォントはCenturyとする。ただし、本文見出しはMSゴシック等を用いてもよい。
- (4) 句読点には、“,”と“。”を使用する。
- (5) 数字は原則として算用数字を用いる。
- (6) 頁番号を下中央に記入する。

3 論文の体裁

- (1) 原稿の上・下・左・右に3cmの余白をとる。
- (2) 投稿論文には和文及び英文の題目をつける。題目のフォントは14ポイントを使用し、中央揃えとする。副題をつける場合は、本題の後に“:”を書き、その後に副題を続けて書く。和文標題・副題の次の行に英文標題・副題をフォント12ポイントで明記する。
- (3) 標題(副題がある場合は副題)から1行あけてフォント12ポイントを使用し氏名を和文で明記する。連名者がある場合は“・”を入れ続けて連名者も明記する。和文氏名の下の方に英文で氏名を明記する。氏名は右寄せにする。
- (4) 氏名の下に所属を“()”をつけてフォント11ポイントを使用し明記する。連名者がある場合は“・”を入れ続けて連名者の所属も明記する。
- (5) 所属から1行あけて英文要旨を書く。長さは130語以内とする。
- (6) 本文は、英文要旨から3行あけて書き出す。
- (7) 見出しは左寄せで書き、適宜読みやすいようにつける。
- (8) 脚注は最小限にとどめる。脚注を使用する場合は、該当箇所の右肩に小文字で“(1)”、“(2)”…の通し番号をつけ、その内容を該当箇所の頁下に明記する。
- (9) 付記は、引用文献・資料の後に書く。

4 図表・写真等

- (1) 図表、写真等は、本文中に直接入力する。
- (2) 図表、写真等の大きさは、タイトル等を含め、横幅は1頁の半幅(80mm程度)または全幅(170mm程度)、縦全幅は250mm程度に収まるようにする。
- (3) 図にはFigure 1, Figure 2, …と算用数字の通し番号をつけ、その図番号を図の下余白に左寄せで記入する。
- (4) 図題は半角空白をとって図番号に続けて書く。
- (5) 図の軸には、目盛印・目盛数字・単位を入れる。原点がある場合は、0を入れる。
- (6) 写真は、図扱いとし、線画と一緒に統一した通し番号をつけ、図題をつける。

5 表

- (1) 表番号と表題は、表の上を書く。
- (2) 表番号には Table 1, Table 2, …と算用数字の通し番号をつける。
- (3) 表題は、半角空白をとって表番号に続けて書く。

6 完成原稿のかたちで提出する。

(投稿の宛先と部数)

第3条 投稿者は、投稿原稿のコピー2部を初等教育学科研究室にEメールでワードファイル添付のうえ送付する。これ以外の楽譜等は委員に相談する。同学科研究室のEメールアドレスは本規程の最後に記されている。

(査読)

第4条 投稿された原稿のうち研究論文を本学科の教員が査読し、投稿者へコメントを返す。投稿者はそれに応答し、必要な修正をする。それを再度査読者が読み、そのコメントを受けて採択の可否を本誌編集委員会が判断する。

(人権等への配慮)

第5条 投稿者は投稿原稿の内容及び研究手続き全般において、人権の尊重と人間・動物の福祉に十分注意する。

(未刊行の定義)

第6条 投稿された原稿は未刊行のものに限る。

- 2 学術及び一般雑誌、大学や研究機関等の紀要及び一般図書に掲載された論文等は公刊されたものとなり、同一論文等を「保育・教育実践研究」に投稿できない。
- 3 既公刊、印刷中あるいは審査中の論文と同一のデータにもとづくものであっても、データの追加や再分析を行い、かつ新たに本文・図表等を執筆、作成し、実質的に元となる論文を発展させるものは公刊されたものとは別の論文等と判断される。

(二重投稿の禁止)

第7条 投稿された論文は投稿から審査結果が通知されるまでの期間を投稿期間とし、この期間に同一論文を他の雑誌に重ねて投稿することは、二重投稿として禁止する。

(電子化・公開と著作権等)

第8条 掲載論文等の著作権は執筆者に属するが、執筆者は本誌を電子化・公開するために必要な限度で、本学科がその権利を行使することを許諾するものとする。

- 2 執筆者が前項の許諾に同意しない場合は、投稿時にその旨を文書で本誌編集委員会に提出する。意思表示のない場合は同意したものと見なす。

(校正・その他)

第9条 執筆者による校正は原則として初校のみとする。必要に応じて、校正段階での加筆修正はやむをえない場合に限る。

- 2 再校以降は本誌編集委員会が行う。
- 3 本誌編集委員会が必要と認めた場合、執筆者に修正を求めることができる。
- 4 著者に論文等をデジタル化したCDを進呈する。

(問合せ先)

第10条 不明な点については，初等教育学科研究室に問い合わせる。

白百合女子大学人間総合学部初等教育学科研究室

E-mail：ssshotou@shirayuri.ac.jp

(改廃)

第11条 本規程の改廃は，本学科科会の議を経るものとする。

付 則 この規程は，2016年10月1日より施行する。

この規程は，2017年4月1日より施行する。